

みどりみらい 2nd SEASON ぐんじとしのりの議会報告

2004/02/25 Vol. 23 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

印西市議会平成 16 年第 1 回定例会が開催されます。

今回の定例会は 2 月 25 日（水曜日）から 3 月 24 日（水曜日）まで行われます。

（今回の定例会の付議案件については、条例の制定が 3 件（国民健康保健高額医療費貸付基金条例、国民健康保健出産費貸付基金条例の制定他）、改正が 7 件（個人情報保護条例、情報公開条例、中小企業資金融資条例の改正他）、平成 16 年度予算審議、平成 15 年度補正予算審議、財産の取得、市道の認定、字の名称の変更等、26 件 その他請願審査 等がございます。）

「ぐんじとしのり」は、3 月 1 日（月曜日）午前 11 時 20 分頃から、昼休みをまたぎ、60 分間の個人質問に立ちます。（今回は、「地域再生推進のための基本指針について」「交通網の整備・充実について」「牧の原駅圏の将来」の 3 点を質問テーマとします。）

（その内容は抜粋して後述します。）お時間があるかたは、是非とも傍聴にお越しください。

傍聴を希望される方は、印西市役所 5 階にて諸手続きを行い、傍聴券の交付を受け、傍聴を行うこととなります。尚、定員は 36 名です。よろしくお願ひ致します。

ぐんじとしのり 3 月定例会 個人質問内容

以下の内容を議会事務局に既に提出し、今回の議会で質問に立ちます。

1. 地域再生推進のための基本指針と提案について

政府では、昨年 10 月、地域経済の活性化と地域雇用の創造にむけて、地域の視点から積極的にかつ総合的に推進する為に、内閣に「地域再生本部」を設置しました。

その後、「地域再生に関する基本指針」を決定し、同時に地方公共団体及び民間事業者等から幅広く「地域再生のための提案」を募集しました。しかし、印西市では当該提案に応募した案件はなかったようです。（全国で提案主体として、392 の提案があったようです。）

- （1）提案募集に関する説明会には参加したのか。参加していないとすればそれは何故か？
- （2）当該提案に応募しなかったのは何故か？
- （3）平成 16 年度の予算編成において、「地域経済の活性化と地域雇用の創造」についてどのような配慮がされているのか。また、その配慮は、この「地域再生のための提案」をいけば、さらに有効なものとはならなかったのか？

2. 交通網の整備・充実について

平成 15 年 5 月に印西市では「市が行っている各分野の政策」に対して、市民がどの程度重要とと思っているか、どの程度満足をしているのかを調査し、現在行っている行政評価に活用しようとする試みが行われ、結果として「印西市住民満足度調査についての概要レポート」が作成されました。この内容を見ると、「非常に重要であるが不満足項目」に「交通網の整備・充実」が他の項目を引き離して数値として表れている。

平成 16 年度の施策において、印西市はこの項目において、どのような政策を実施していくつもりか。（特に北総公団線についてどのように考えるか。）

3. 牧の原駅圏の将来について（抜粋）

- （1）県道 千葉ニュータウン南環状線への街灯設置について
- （2）駅南側 商業施設用地について

議会運営委員会 視察報告

平成 16 年 1 月 26 日（月）～ 28 日（水）まで私が所属する「議会運営委員会」では、以下の 3 自治体を訪問して、「合併」に伴う各市町村の申し合わせ事項等の調整について研修を行いました。

26 日（月）愛媛県今治市、27 日（火）愛媛県伊予三島市、28 日（水）大阪府大東市

愛媛県今治市 / 新設合併 今治市及び近隣 11 町村で合併協議をすすめ特例法は原則を適用し、188 名の議員を 34 人にする。各市町村における議会運営上の申し合わせ事項の調整状況等をリーダー市となる今治市を訪問し、研修を行いました。

愛媛県伊予三島市 / 新設合併 川之江市、伊予三島市、土居町、新宮村の 2 市 1 町 1 村で合併協議をすすめている。本年 4 月に合併し、新自治体名は「四国中央市」。特例法は「在任特例」を適用し、議員数 74 名（合併後 1 年 11 ヶ月間）で議会を運営する。今治市及び近隣 11 町村で合併協議をすすめ特例法は原則を適用し、議会を運営する。特にどのような方法により議会運営上の申し合わせ事項の調整が実施されているのかを合併協議会事務局がある同市を訪問し研修しました。

大阪府大東市 / 四条畷市と広域行政の勉強会を実施、また、現行法令下における議会運営改革や議会活性化（議場のテレビ中継の実施、議員の審議会等への参画見なおし、夜間、日曜議会の開催や議員定数の大幅な削減）について研修を実施しました。

合併協議の現在

2 月 20 日（金曜日）に「印西市議会合併問題特別委員会」が開催され、第 12 回～第 14 回までの合併協議会の会議報告が行われました。以下、主要な事項をご報告させていただきます。

ご注意ください/以下は、法定合併協議会の会議で決定したもので、「合併」の可否を含めての検討、議決は 2 市 2 村の議会により行われ、全ての自治体で可決後（合併を認める）の効果となります。（議会議決は、9 月定例議会ではないかと私は「予想」しております。）

- * 合併の期日について 平成 17 年（西暦 2005 年）3 月 22 日（火曜日/連休明け）とする
ただし、「市町村の合併の特例に関する法律」が改正され、経過措置が設けられた場合には再度協議する。

- * 新市の名称について（アンケート結果報告）
応募総数 11360 通（内訳 有効 11307 通、無効 253 通）

1 位 北総市（3267 件） 2 位 印西市（2523 件） 3 位 北千葉市（1546 件）
4 位 秋桜市（1386 件） 5 位 いんば市（985 件） 6 位 印旛市（949 件）
7 位 ほくそう市（376 件） 8 位 印波市（75 件）

応募者の居住地 /

印西市 5279 件 白井市 3123 件 印旛村 1809 件 本埜村 896 件

- * 新市まちづくり計画（案）について
2 月 19 日（木曜日）に行われた、第 14 回の協議会で 49 ページにわたる計画案が提示されました。この内容は将来の見通しや新市建設の基本方針、新市の施策（重点施策）公共施設の統合整備について、そして「財政計画」が示されています。
今後、その内容についてはこの紙面でご紹介して参ります。

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。あるべき市政の姿を求めて皆様と手を携えていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

ぐんじとしのり